

内照式 3D看板の革命

レンズを超える
究極の3D効果!!

スーパーレンティキュラー

スーパー3D™

スーパーレンティキュラーが全てを解決します。

スーパーレンティキュラーは、レンズを使用しない内照式立体看板です。当社独自のソフトウェア技術『インクリン3Dシステム』でのデータ加工と、5000dpiの鮮明な銀塩プリントにマイクロプリズムフィルムを厚手の透明PET板にサンドするハードウェア技術を組み合わせる事で、レンズ式の約2倍の立体感と画像の鮮明さを実現した最も新しい3D看板技術です。

従来のレンズ式3Dでは解決できなかった問題を飛躍的に改善しました。

ブレが少なく画像酔いしないうえ、薄型4.9mmで施工時の加工もほとんどいらず、交通広告に最適です。

地下鉄通路などの大型内照式広告、店舗内装（フロア装飾）

一般的な大型レンズ式3D

- レンズによる画像のブレ
- レンズのラインが粗く画像が不鮮明
- 印刷の解像度不足
- 3D認識距離 6m以下
- レンズ規格幅が1,200mmの為地下鉄の看板では有効幅が不足



スーパーレンティキュラー

- 多角撮影しなくても写真データ1枚から新開発の3D画像データ処理によりリアルな立体を表現『インクリン3Dシステム』

※図案によっては撮影が必要な場合もございます。

- 銀塩プリント5,000dpiの高解像度
- 3D認識距離 50m以上可能
- マイクロフィルムにより画像ブレ軽減
- レンズ厚4.9mm (施工時、加工不要の場合が多い)
- 幅が2,400mmまで可能 (3Dマイクロフィルム部分は継ぎとなります)

しかも

製造は1枚から小口対応
コストはレンズ製品と同価格を実現!


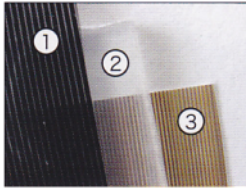
こんなに
違います!

レンズ式の2倍以上の立体感で厚み4.9mm!
広角160°までピントの合った3D画像をご提供。



※写真はイメージです。

スーパーレンティキュラー仕様

サイズ	最小寸法 A3 サイズ程度 最大寸法 3Dマイクロフィルムの最大寸法 	1枚物の場合 1,200mm×1,600mm(タテヨコフリー) 3Dマイクロフィルム部分を継いだ場合 1,200mm×2,400mm(タテヨコフリー)
構造 / 厚み		3層構造 ①マイクロフィルム…PET0.1mm ②レンズ代替……………PET4.3mm ③絵柄……………銀塩5,000dpi出力 PET0.2mm 接着剤 サイドテープを含め 合計4.9mm
画像	インクリン3Dシステムデータ加工※、銀塩 5,000dpi 出力	
数量	1枚より	
タイプ	内照式のみ取扱いに付き要光源（蛍光灯推奨）	

※図案によっては多角撮影が必要な場合もございます。

- スーパーレンティキュラーの3D効果を最大限引き出す、スーパーレンティキュラー専用ライトパネルもございます。